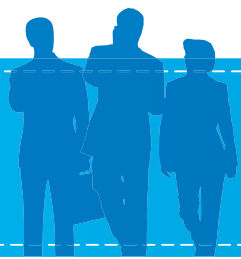


# CSR推進活動の目標と実績



## ▶ 2011年度実績と2012年度および中期目標

		2011年度目標	2011年度実績
マネジメント	CSRマネジメント	CSRマネジメントのPDCA推進体制構築 <b>CSR</b>	CSR目標の進捗を共有する部門横断のCSRワーキンググループを立ち上げ
		ステークホルダー・エンゲージメントの推進 <b>CSR</b>	お取引先様とのステークホルダー・ダイアログをアレンジ
		CSRの社内浸透活動の推進 <b>CSR</b>	CSRレポート2011の発行に合わせて社長メッセージを発信、社内報でCSRの考え方やミネベアのCSR活動を紹介
	コーポレートガバナンス コンプライアンス リスクマネジメント	海外を含むコンプライアンス体制の強化 <b>コンプライアンス</b>	コンプライアンス相談窓口の対象者を海外駐在の日本人に拡大
	コンプライアンス研修の継続実施とイーラーニング導入 <b>コンプライアンス</b>	階層別研修を継続実施するとともに、階層別研修を受けていない全従業員にDVDによる拠点別研修を実施。また、イーラーニングを導入	
	BCPの策定推進 <b>人事総務</b>	国内の全事業所/部門にBCP担当者を設置し、担当者向けにBCP策定のセミナーを開催	
	国内拠点の防災体制強化 <b>人事総務</b>	災害対策本部、マニュアル、安否確認システム、地震早期予報システムおよび災害用備蓄を整備	
社会	お客様とのかかわり	重大品質問題の処理およびレビュー体制の強化 <b>品質マネジメント</b>	「重大品質問題発生時の社内手続に関する細則」を発行し、再発防止策のレビュー実施を明確化
		製品安全ガイドラインに沿った、リコールハンドブックの作成 <b>品質マネジメント</b>	製品安全ガイドラインに沿って、リコールハンドブックを作成
		品質保証体制強化のための、品質マネジメントシステム(QMS)国際規格の認証取得推進 <b>品質マネジメント</b>	複合製品事業部のISO13485の認証取得
		韓国およびシンガポール(上級資格)におけるAEO (Authorized Economic Operator) 認定取得推進 <b>物流</b>	韓国でのAEOおよびシンガポールでのSTP(Secure Trade Partnership)-Plus(AEOと同等)取得に向けた準備を推進
		誤配送等を防止するための製品のバーコード管理の推進 <b>物流</b>	PMモーターとファンモーター製品について、バーコード管理に向けた準備を推進
	従業員とのかかわり	人権尊重に対する教育の強化 <b>人事総務</b>	コンプライアンス研修を通じた人権教育を実施、赴任前研修でハラスメントに関して教育
		グローバル展開に対応した人材育成および活用の強化 <b>人事総務</b>	グローバル人事総務ミーティングを開催し、教育研修体制等を共有、海外赴任前研修の推進、海外赴任のローテーション強化
		ワークライフバランスに関する取り組みの推進 <b>人事総務</b>	社内報を通じたワークライフバランスの啓蒙活動実施、本社で女性の活躍をより広げるための女性向け研修を実施
		障がい者雇用の法定雇用率達成と雇用維持 <b>人事総務</b>	障がい者雇用率1.91%、経験のある指導役によるフォローの推進
	地域社会・国際社会 とのかかわり	ミネベアグループとしての社会貢献活動方針策定に着手 <b>CSR</b>	「ミネベアグループ行動規範を基本として、各地域の状況に応じた対応を中心に社会貢献活動を行っています。」という考え方を整理
	お取引先様 とのかかわり	下請法研修および下請法に関する自主監査の実施 <b>資材</b>	ミネベア本社および国内拠点における下請法研修(217名)および自主監査(5拠点、6回)を実施
		CSR調達枠組み構築 <b>資材</b>	ミネベアグループ行動規範をベースとしたCSR調達ガイドラインを作成
	株主の皆様 とのかかわり	中期事業計画の進捗および施策に関する積極的な情報開示の推進 <b>IR</b>	株主総会、年2回の報告書送付、WEBなどを通じ、中期事業計画の情報開示を推進
		国内外の投資家との積極的なコミュニケーションの推進 <b>IR</b>	合計年4回の機関投資家、証券アナリスト向け決算説明会および決算説明電話会議、年1回の欧米アジアでの投資家訪問などを推進
環境	環境マネジメント	ISO14001の取得(米子工場等) <b>環境</b>	米子工場および第一精密産業中国工場でのISO14001取得
		環境ビジョンの見直し <b>環境</b>	環境ビジョンを環境方針に改定することとし、一部内容の見直し案を策定
	地球温暖化防止の 取り組み	ミネベアグループの中長期CO <sub>2</sub> 排出量削減目標の設定 <b>環境</b>	2010年度を基準年として、2015年度までにCO <sub>2</sub> 排出量を生産高原単位で毎年1%、合計5%削減する目標を設定
		全世界のミネベアグループ工場のCO <sub>2</sub> 排出量削減(基準年を定めて、総量と原単位の両方を示す) <b>環境</b>	2010年度を基準年として、CO <sub>2</sub> を3,069トン削減したが、生産高原単位では約6.3%増加
		グループ全体の物流におけるCO <sub>2</sub> 排出量の把握 <b>物流</b>	日本国内物流および海外の航空、船舶物流のCO <sub>2</sub> 排出量を把握
	資源の有効活用の 取り組み	エネルギー消費の低減に向けた最適な輸送手段の活用推進 <b>物流</b>	中国華南地区でのファンモーターの輸送を船舶、航空機から一部鉄道に変更
		全世界のミネベアグループ工場の最終理処分量<4,000トン/年 <b>環境</b>	全世界のミネベアグループ工場の最終理処分量は、4,061トン
		ミネベアのゼロエミッションの定義化と現状調査 <b>環境</b>	自他社のゼロエミッションの現状調査を実施し、ゼロエミッションの定義案を策定
		工場放流水の減量 <b>環境</b>	工場放流水を235,000トン減量
	環境負荷物質削減の 取り組み	国際間輸送における「通い箱化」の検討と実施 <b>物流</b>	従来のタイからお客様への一方に加え、タイとカンボジア間でトラック輸送による双方向の「通い箱化」に向け準備を推進
		環境法令/自主基準値の違反ゼロ <b>環境</b>	環境法令/自主基準の違反ゼロ
		土壌/地下水汚染の確認事業所(一関工場)における浄化対策を完了 <b>環境</b>	一関工場における土壌/地下水汚染の浄化対策を完了
		ミネベアグループ工場の化学物質使用量を管理 <b>環境</b>	化学物質を効率的に管理するため、新規化学物質使用申請データベースを構築
製品における環境への 取り組み	環境/パトロールの100%実施 <b>環境</b>	環境/パトロールを100%実施	
	廃棄物処分業者の定期現地監査の実施 <b>環境</b>	廃棄物処分業者の定期現地監査を実施	
	ミネベアグリーンプロダクツ(環境配慮製品)の基準設定 <b>環境</b>	ミネベアグリーンプロダクツの選定基準案策定	
	省エネルギー、省資源、廃棄物削減に貢献する製品、技術の開発 <b>環境</b>	潤滑油不要な軽量軸受などを開発	

# CSR推進活動の目標と実績

ミネベアグループでは、CSRの取り組みを進める上で、PDCA (Plan・Do・Check・Action) のサイクルを適

切に回してマネジメントしていくことが重要であると考え、CSR目標を定め取り組んでいます。また、CSR推進活動を計画的に進めていくため、新たに2015年度を目標とした中期目標を策定しました。

評価	2012年度目標	中期目標(2015年度めど)
○	<ul style="list-style-type: none"> <li>CSRのPDCAマネジメントの継続的推進 <b>CSR</b></li> <li>CSRの社内浸透活動の継続的推進 <b>CSR</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外拠点を含む、グループ全体でのCSRマネジメント推進 <b>CSR</b></li> <li>グローバルスタンダードにのっとったPDCAマネジメントの高度化 <b>CSR</b></li> <li>海外拠点を含む、グループ全体でのCSR浸透活動の推進 <b>CSR</b></li> </ul>
○		
○		
○	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内外拠点におけるコンプライアンス体制の継続的強化 <b>コンプライアンス</b></li> <li>海外拠点における研修強化 <b>コンプライアンス</b></li> <li>国内外拠点でのBCP策定と運用開始 <b>人事総務</b></li> <li>国内拠点の防災体制の継続強化 <b>人事総務</b></li> <li>タイの洪水に対するリスクマネジメント体制強化 <b>人事総務</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グローバルコンプライアンス体制の構築 <b>コンプライアンス</b></li> <li>グループ全体としてのBCP策定と訓練等を通じた定着 <b>人事総務</b></li> </ul>
○		
○		
○		
○		
○	<ul style="list-style-type: none"> <li>「品質マネジメント管理規程」を改定し、製品安全強化のための設計段階および製造段階でのリスクアセスメントの実施を明確化 <b>品質マネジメント</b></li> <li>品質保証体制強化のための、品質マネジメントシステム(QMS)国際規格の、設計・製造をスコープとする認証取得推進の枠組みづくり <b>品質マネジメント</b></li> <li>シンガポールSTP-Plusの認定取得、韓国およびEUでの認定取得準備 <b>物流</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>製品のライフサイクルステージにおける製品安全アセスメントの体制づくり <b>品質マネジメント</b></li> <li>全製品のバーコード化の推進 <b>物流</b></li> </ul>
○		
○		
○		
○	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権尊重に対する教育の継続的強化 <b>人事総務</b></li> <li>グローバル展開に対応した人材育成および活用の継続的強化 <b>人事総務</b></li> <li>ワークライフバランスに関する取り組みの継続的推進 <b>人事総務</b></li> <li>障がい者雇用の法定雇用率達成と雇用維持 <b>人事総務</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グローバルでの事業の拡大、発展を積極的に推進するための人材育成強化 <b>人事総務</b></li> <li>社会的要請を積極的にくみ取りつつ、従業員が生き生きと働くための施策推進 <b>人事総務</b></li> </ul>
○		
○		
○		
○	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内拠点で、地域社会のニーズを理解するためのダイアログを実施 <b>CSR</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内外拠点で、地域との対話によるニーズ理解を踏まえた社会貢献活動を展開 <b>CSR</b></li> </ul>
○		
○	<ul style="list-style-type: none"> <li>お取引先様とのステークホルダーダイアログの実施 <b>資材</b></li> <li>資材調達基本方針へのCSRの追記、CSR調達ガイドラインの発行、CSR自己チェックシート策定など、CSR調達の推進 <b>資材</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内お取引先様に対するCSR自己チェックシートを用いたCSR調達の推進 <b>資材</b></li> <li>海外お取引先様へのCSR調達の展開 <b>資材</b></li> </ul>
○		
○		
○		
○	<ul style="list-style-type: none"> <li>中期事業計画の進捗および施策に関する積極的な情報開示の継続的推進 <b>IR</b></li> <li>国内外の投資家との積極的なコミュニケーションの継続的推進 <b>IR</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>より多くの株主、投資家の皆様にミネベアへの理解を深めていただけるよう、積極的な情報開示とコミュニケーションの継続 <b>IR</b></li> </ul>
○		
△	<ul style="list-style-type: none"> <li>ISO14001の取得(蘇州工場、第一精密産業本社)および取得準備(ミネベア東京本部、カンボジア工場) <b>環境</b></li> <li>環境方針の改定 <b>環境</b></li> <li>2010年度を基準年として、CO<sub>2</sub>排出量を生産高原単位で2%削減 <b>環境</b></li> <li>グループ全体の物流におけるCO<sub>2</sub>排出量を定期的に報告できるよう、システム等の仕組みを整備 <b>物流</b></li> <li>物流効率向上によるCO<sub>2</sub>排出削減に向けた梱包箱の改善 <b>物流</b></li> <li>全世界のミネベアグループ工場の最終埋立処分量&lt;4,000トン/年 <b>環境</b></li> <li>新規化学物質使用申請データベースの運用開始 <b>環境</b></li> <li>ミネベアグリーンプロダクツの選定基準策定 <b>環境</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2010年度を基準年として、CO<sub>2</sub>を生産高原単位で5%削減 <b>環境</b></li> <li>梱包箱改善のさらなる展開 <b>物流</b></li> <li>最終埋立処分量の大幅削減 <b>環境</b></li> </ul>
○		
○		
○		
○		
○		
○		
○		
○		
○		
○		
○		
○		
○		

**CSR** CSR推進室 **コンプライアンス** コンプライアンス推進室 **品質マネジメント** 品質マネジメント支援室  
**物流** 物流部 **人事総務** 人事総務部 **資材** 資材部 **IR** IR室 **環境** グループ環境管理部